

## Silk Test 14.0 Silk4NET Web Edition

リリースノート

**Micro Focus**  
575 Anton Blvd., Suite 510  
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © Micro Focus 2013. All rights reserved. Silk Test は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2013 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2013-05-28

# 目次

リリース ノート .....	4
<b>Silk4NET Web Edition の新機能 .....</b>	<b>5</b>
イメージ解決のサポート .....	5
Silk4NET のオブジェクト マップ .....	5
Mozilla Firefox のサポート .....	5
Google Chrome のサポート .....	5
<b>ライセンス情報 .....</b>	<b>6</b>
<b>システム要件および前提条件 .....</b>	<b>7</b>
ハードウェア要件 .....	7
プラットフォーム サポート .....	7
Adobe Flex のサポート .....	8
Java のサポート .....	8
<b>インストール手順 .....</b>	<b>9</b>
<b>既知の問題 .....</b>	<b>10</b>
全般的な問題 .....	10
Silk4NET .....	11
Internet Explorer .....	12
Mozilla Firefox .....	12
Google Chrome .....	13
<b>解決済みの問題 .....</b>	<b>15</b>

# リリースノート

このファイルでは、ヘルプには表示されない場合もある重要な情報について説明します。このファイル全体をお読みください。

インストールおよびライセンスの問題については、『[インストールガイド](#)』を参照してください。

このドキュメントの最新バージョンについては、『[リリースノート](#)』を参照してください。

カスタマー ケアからサポートを受けるには、[supportline.microfocus.com](https://supportline.microfocus.com) に移動してください。

# Silk4NET Web Edition の新機能

このセクションでは、Silk4NET Web Edition に対して行われた重要な改善と変更を示します。

## イメージ解決のサポート

イメージ解決メソッドでは、オブジェクト解決またはテキスト解決で識別できない、高度にカスタマイズされたコントロールを含むテスト アプリケーションを便利に操作できます。相対座標でのクリックの代わりにイメージクリックを使用して、特定イメージをクリックできます。また、テスト対象アプリケーションの UI にあるオブジェクトのイメージ表現を使用して、オブジェクトが存在し、予想通りに表示されることを確認できます。

## Silk4NET のオブジェクト マップ

Silk4NET でオブジェクト マップを使用できるようになりました。オブジェクト マップはテスト資産の一種であり、コントロールまたはウィンドウのロケータではなく、コントロールまたはウィンドウに論理名 (エイリアス) を関連付ける項目が含まれています。コントロールがオブジェクト マップ資産に登録されると、スクリプトでのそのコントロールに対する参照はすべて、実際のロケータ名ではなく、そのエイリアスによって行われます。

## Mozilla Firefox のサポート

Silk Test では現在、以下のリリースで実行されているアプリケーションの再生をサポートしています。

- Mozilla Firefox 19
- Mozilla Firefox 20
- Mozilla Firefox 21

## Google Chrome のサポート


Silk Test では現在、以下のリリースで実行されているアプリケーションの再生をサポートしています。


- Google Chrome 24
- Google Chrome 25
- Google Chrome 26
- Google Chrome 27

# ライセンス情報

評価版を使用している場合を除き、Silk Test を実行するにはライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストするアプリケーションをベースとします。利用可能なライセンス モデルは、次のアプリケーションの種類をサポートします。

ライセンス モデル	アプリケーションの種類
Web	Web アプリケーション (Java アプレット を含む)  <b>注:</b> 評価版を使用している場合は、 <a href="http://www.borland.com/store/silktestwebedition/silk4NET-webedition">http://www.borland.com/store/silktestwebedition/silk4NET-webedition</a> へ移動して Web ライセンスを購入してください。
Web + Flex	Web アプリケーション (以下を含む) <ul style="list-style-type: none"><li>• Adobe Flex</li><li>• Java アプレット</li></ul>  <b>注:</b> Web + Flex ライセンスにアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。
完全	<ul style="list-style-type: none"><li>• Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none"><li>• Adobe Flex</li><li>• Java アプレット</li></ul></li><li>• Adobe Flex</li><li>• Java AWT/Swing</li><li>• Java SWT および Eclipse RCP</li><li>• .NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)</li><li>• Rumba</li><li>• Windows API ベース</li></ul>  <b>注:</b> 完全版にアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。
プレミアム	完全版でサポートされるすべてのアプリケーションの種類、および SAP アプリケーション。  <b>注:</b> プレミアム版にアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。

 **注:** 完全版またはプレミアム ライセンスを使用するには、他のセットアップ パッケージが必要です。このドキュメントの情報は、Silk4NET Web Edition に対してのみ適用されます。完全版およびプレミアム版の提供する機能の詳しい概要については、『[リリース ノート](#)』を参照してください。


# システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

## ハードウェア要件

以下のハードウェア要件をお勧めします。

システム領域	要件
プロセッサ	Intel または AMD の DualCore プロセッサ (2 GHz)
RAM	2 GB
ハードディスク領域	2 GB の空きディスク領域

 **注:** 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

## プラットフォーム サポート


### プラットフォーム

Silk Test 14.0 は、以下のプラットフォームで実行するように設計されています。

- Microsoft Windows XP SP3
- Microsoft Windows Vista SP2\*
- Microsoft Windows 7
- Microsoft Windows 7 SP1
- Microsoft Windows 8

### テクノロジー ドメインおよびブラウザ

Open Agent の場合、Silk Test 14.0 では以下のブラウザを使用するアプリケーション、または以下で開発されるアプリケーションがすべてサポートされています。

 **注:** Silk4NET の Web + Flex 版ライセンスを持っている場合、Adobe Flex アプリケーションのみを Silk4NET を使用してテストすることができます。ライセンス モードの詳細については、「ライセンス情報」を参照してください。

テクノロジーの種類	サポートされるバージョン
Adobe Flex	4.0、4.1、4.5.1、4.6
Mozilla Firefox (再生のみ)	17、18*、19*、20*、21*
Google Chrome (再生のみ)	24*、25*、26*、27*
Internet Explorer	8、9、10
Java アプレット	Java 1.6、Java 1.7


\* ブラウザのリリース バージョンが頻繁に公開されることを示しています。このようなバージョン製品のライフサイクルは非常に短く、新しいバージョンで次々に置き換えられていきます。Silk Test は、開発元のベンダーがサポートする限り、頻繁なリリース バージョンをサポートします。これは、次の Silk Test

バージョンでは、示されたバージョンのサポートはおそらく継続されないが、それよりも新しいバージョンはサポートされる可能性があることを意味します。

### Visual Studio 環境

Visual Studio 2010 Professional 以降では Silk4NET を統合できます。

## Adobe Flex のサポート


 **注:** Silk4NET の Web + Flex 版ライセンスを持っている場合、Adobe Flex アプリケーションのみを Silk4NET を使用してテストすることができます。ライセンス モードの詳細については、「ライセンス情報」を参照してください。

 **注:** Silk Test は、Adobe Flex を含めて、Google Chrome で実行する Web アプリケーションの子ドメイン テクノロジーのテストをサポートしていません。

Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。

## Java のサポート

Silk Test は、Internet Explorer および Mozilla Firefox のアプレットをサポートしています。

 **注:** HTML に組み込まれたアプレットのコンテンツはテストできますが、外部ダイアログとフレームはテストできません。



# インストール手順

インストールおよびライセンスの問題については、『[インストールガイド](#)』を参照してください。

# 既知の問題

このセクションでは、Silk Test の既知の問題とその解決策を示します。

## 全般的な問題

### リモート デスクトップまたはリモート デスクトップ接続 (RDC) が最小化されると、Silk Test が機能しない

リモート デスクトップ プロトコル (RDP) 経由でデスクトップに接続している場合、マウスとキーボードを使ってデスクトップに接続することにより、デスクトップの所有権を獲得します。デスクトップの所有権を解放せずにデスクトップを最小化すると、マウス クリックまたはキーストロークの再生がすべて未定義になります。

推奨される構成としては、VMWare サーバーで Silk Test を実行し、VMWare クライアント ソフトウェア 経由で接続します。これにより、クライアントが終了された場合でも再生を継続できます。

### Check Point ファイアウォールがインストールされている場合に Open Agent が起動しない

システムに Check Point ファイアウォールまたは Check Point ZoneAlarm ファイアウォールをインストールしている場合は、ファイアウォールが Agent と infoservice 間の通信を中断するために Open Agent を起動できません。

Open Agent を起動するには、システムから Check Point ファイアウォールをアンインストールする必要があります。

### domDoubleClick メソッドの modifiers パラメータが無視される

domDoubleClick メソッドのオーバーロードで修飾キーを指定できません。パラメータが指定されている場合でも、修飾キーはダブルクリックされません。修飾キーを指定できる domDoubleClick メソッドのオーバーロードは、非推奨です。修飾キーを指定するには、doubleClick メソッド ( modifiers パラメータを取るオーバーロード メソッドをサポートするクライアントを使用している場合)、または PressKeys および ReleaseKeys メソッドを使用します。

### Microsoft Windows 8 に組み込まれたスペル チェックがテストの再生を妨害する可能性がある

Microsoft Windows 8 に組み込まれたスペル チェックを Internet Explorer 10 のようなアプリケーションで有効化することができます。

記録時に誤ったスペルで単語が入力され、再生時にこの単語が入力された場合、実際のユーザーが行っている場合と同様に、スペル チェック機能はそれがマークしたり、よくあるスペルミスの単語を自動的に修正したりします。スペル チェック機能を持たないオペレーティング システム上でテストが作成された場合、Microsoft Windows 8 でテストを再生すると予期しない結果になる場合があります。次の手順でスペル チェック機能を無効化することができます。

1. **Windows キー + C** を押します。
2. チャーム バー上で、**設定** をクリックします。
3. **PC 設定の変更** を選択します。
4. **全般** を選択して、スペル チェック セクションを表示します (以降、使用中の言語によってスペル チェック機能の有無は異なります)。



**注:** これは、システム全体の設定で、Internet Explorer 10 固有の設定ではありません。

5. **スペル ミスの語句を自動修正する (Autocorrect misspelled words)** をオフに設定します。
6. **スペル ミスの語句を強調表示する (Highlight misspelled words)** をオフに設定します。

## **.NET アプリケーションを DevPartner Studio (DPS) から起動すると、Silk Test で認識されないことがある**

この問題を解決するには、以下のステップを実行します。

1. Silk Test のインストール フォルダ (デフォルトでは C:¥Program Files¥Silk¥Silk Test) に移動します。
2. Windows Forms アプリケーションの場合は、ng¥agent¥plugins ¥com.borland.fastxd.techdomain.windowsforms.agent\_<version number> に移動します。
3. Windows Presentation Foundation (WPF) アプリケーションの場合は、ng¥agent¥plugins ¥com.microsoft.silktest.techdomain.wpf.agent\_<version number> に移動します。
4. メモ帳で、ファイル plugin.xml を開いて、<loadparameters> セクションに以下の行を追加します。

```
<param name="frameworkAssembly">mscoree.dll</param>
```
5. Silk Test のインストール フォルダの ng¥agent フォルダ (デフォルトでは C:¥Program Files¥Silk ¥Silk Test¥ng¥agent) に移動します。
6. メモ帳で、openagent.ini を開いて、ファイルの 1 番目の行として -clean を追加します。
7. コンピュータからログアウトして、再びログ インします。DevPartner Studio によって起動されたアプリケーションに対して、Silk Test が期待どおりの動作をします。

## **イメージ領域に対するクリックの記録時に矩形領域によってハイライトされる位置がずれる**

エリア マップのような複雑なイメージの一部に対するクリックを記録する場合、イメージの適切な領域が緑色の矩形領域によってハイライトされません。ただし、再生時にクリックは正しく実行されます。

# Silk4NET

**テストの実行後に TrueLog 結果ファイルが得られない場合、次を確認してください。**

- Visual Studio 2010 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2010 環境で実行されている (コマンド ラインまたは Team Foundation Server を介して実行された場合も含む)。
- Visual Studio 2012 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2012 環境で実行されている (コマンド ラインまたは Team Foundation Server を介して実行された場合も含む)。
- テスト クラスに SilkTestClass 属性が含まれている。
- TrueLog ファイルが作成される場所への書き込みアクセス権がある。

**再生中に「単体テスト アダプターが例外をスローしました、」というエラー メッセージが表示された場合は、次を確認してください。**

- Visual Studio 2010 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2010 環境で実行されている (コマンド ラインまたは Team Foundation Server を介して実行された場合も含む)。
- Visual Studio 2012 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2012 環境で実行されている (コマンド ラインまたは Team Foundation Server を介して実行された場合も含む)。

**VS2010 で作成された Silk4NET プロジェクトから VS2012 に移行するには、次の手順を実行します。**

- VS2012 でソリューションを開きます。
- Silk4NET プロジェクトのターゲット フレームワークを .NET Framework 4.5 に変更します。
- Silk4NET プロジェクトから参照 SilkTest.Ntf.VisualStudio2010.UnitTestingExtension を削除します。

- Silk4NET プロジェクトに参照 SilkTest.Ntf.VisualStudio2012.UnitTestingExtension を追加します。

### オブジェクト マップを使用していると、先頭がスラッシュになっていない既存のロケーターが機能しなくなる

クラス名のみを含み、スラッシュで開始していないロケーター (PushButton など) は、オブジェクト マップが存在する場合、機能しなくなります。この問題により、Silk Test 14.0 よりも前のバージョンの Silk Test で作成された既存のスクリプトが壊れる可能性があります。前の例では、スクリプトは次のエラーで失敗します：

識別子 'PushButton' がオブジェクト・マップ内で見つかりませんでした。

クラス名以外のものも含む、より複雑なロケーター (PushButton[@caption=OK] など) の場合は、オブジェクト マップが存在する場合でも機能し続けます。

この問題を修正するには、そのようなロケーターの先頭に // を追加します。たとえば、次のコード内のロケーター PushButton が機能しなくなったとします：

```
PushButton button = mainWindow.find("PushButton");
```

。その場合、コードを次のように変更してください：

```
PushButton button = mainWindow.find("//PushButton");
```

。

## Internet Explorer

### Google ツールバーを使用すると、Web アプリケーションの記録に支障をきたす

Internet Explorer 8 で Google ツールバーを使用すると、Web アプリケーションのロケーターの記録に支障をきたします。

Google ツールバーをオフにしてから、Web アプリケーションを記録してください。

## Mozilla Firefox

### Mozilla Firefox の最新のバージョンで Adobe Flash Player を使用したアプリケーションの呼び出しが正しく同期されない

Mozilla Firefox 13.0 以降で、最新の Adobe Flash Player のバージョンを使用している場合、呼び出しの際に同期が正しく動作しないことがあります。次の問題が発生する可能性があります。

- Mozilla Firefox は実行中のスクリプトをハングしているものと勘違いして、確認ダイアログ ボックスが表示され、スクリプトが正しく実行されているにも関わらずスクリプトの実行を続けるかどうかを尋ねられる場合があります。
- SetFocus が正しく機能しないために文字の入力が動作しない場合があります。
- UI 上では新しい値で更新されているにも関わらず Adobe オートメーションが古い値を戻す場合があります。

Adobe Flash Player を使用したアプリケーションでこれらの問題のいずれかが発生した場合は、Adobe Flash Player の保護モードを無効化してください。詳細については、<http://forums.adobe.com/thread/1018071> の「Last Resort」に記述されている情報を参照してください（日本語訳: [http://helpx.adobe.com/jp/flash-player/kb/cpsid\\_93769.html](http://helpx.adobe.com/jp/flash-player/kb/cpsid_93769.html) の「F. 問題が改善されない場合」）。

### テキスト解決のオフセット値が Mozilla Firefox 17 で誤っている場合がある

Mozilla Firefox 17 では、テキスト解決が正しいオフセット値を使用しない場合があります。この場合、Mozilla Firefox のコンテンツは再描画されません。

## テキスト解決が Mozilla Firefox 18 以降 で機能しない

Mozilla Firefox 18 以降 では、テキスト解決が機能しません。

# Google Chrome

## Google Chrome の WaitForProperty のエラー

新しいページへの移動を起こす操作を実行したあと、WaitForProperty を使用して両方のページ上に存在するオブジェクトの同期を待つときに、ReplayException エラーになることがあります。この不具合を回避するには、操作を実行し、新しいページ上にのみ存在するオブジェクトで Find を実行したあと、それでも必要な場合に WaitForProperty を実行します。

## Silk Test が Google Chrome の認証ダイアログ ボックスの ログイン および キャンセル ボタンを認識しない


Silk Test が Google Chrome の認証ダイアログ ボックスの **ログイン** および **キャンセル** ボタンを認識しません。以下の回避策のいずれかを使用して、この制限事項を回避できます。

- テストする Web サイトの URL にユーザー名とパスワードを指定します。たとえば、Web サイト `www.example.com/loginrequired.html` にログインするには、以下のコードを使用します。

```
http://myusername:mypassword@example.com/loginrequired.html
```

- TypeKeys を使用して、ダイアログ ボックスにユーザー名とパスワードを入力します。たとえば、以下のコードを使用します。

```
desktop.find("//Window[@caption='Authentication Required']/Control[2]").TypeKeys("myusername")
desktop.find("//Window[@caption='Authentication Required']/Control[1]").TypeKeys("mypassword<Enter>")
```

 **注:** Control[2] はユーザー名のフィールドで、Control[1] はパスワードのフィールドです。2 番目の TypeKeys の末尾の <Enter> キーで、ダイアログ ボックスのエントリを確認します。

## OpenTab が Google Chrome で正しく動作しない

Google Chrome でアプリケーションをテストするときに OpenTab を使用すると、Google Chrome のオートメーション インターフェイスが応答なくなり、Google Chrome の再起動が必要になる場合があります。

## Windows で記録中のロケーターが Google Chrome で失敗する。

Google Chrome で Web アプリケーションをテストするときに、アプリケーションを実行している Google Chrome インスタンスのアプリケーション構成中に複数のウィンドウが開いていると、Windows で記録中のロケーターが失敗します。アプリケーション構成中に他の Google Chrome ウィンドウを閉じると、エラーは発生しなくなります。

## バージョン 1.7 より前のバージョンの Prototype JavaScript Framework を使用する Web サイトのテストに Google Chrome を使用できない

これは、Prototype JavaScript Framework の問題で、バージョン 1.7 より前のバージョンのフレームワークでは、配列が正しく JSONified されないために発生します。これにより、Google Chrome テスト環境と Silk Test 実装が依存する Google Chrome の内部 domAutomation オブジェクトが影響を受け、テスト中に Google Chrome が正しく動作しない原因となります。この問題は、Prototype JavaScript バージョン 1.7 以降で修正されています。

Google Chrome を使用して Prototype JavaScript Framework を使用する Web サイトをテストするには、Prototype JavaScript をバージョン 1.7 以降に更新してください。

## Google Chrome のバックグラウンド アプリケーションでオートメーション サポートを読み込むことができない

Google Chrome を使用して Web アプリケーションをテストしている場合に、**Google Chrome を閉じた際にバックグラウンド アプリケーションの処理を続行する** チェックボックスがチェックされていると、Silk Test は Google Chrome を再起動してオートメーション サポートを読み込むことができません。

# 解決済みの問題

以下の問題が解決されています。

問題番号	説明
RPI 595210	typeKeys メソッドで、自動実行が失敗します。
RPI 1085703	テスト対象のアプリケーションでシステムの他の部分とは異なるロケールが使用されている場合、Silk Test Workbench はテスト対象のアプリケーションに接続できません。
RPI 1085706	複数のエージェントに接続しているか、混合エージェント スクリプトを使用しているアプリケーションを閉じるか再度開くと、Silk Test Classic は「Bad channel to agent call」エラーをスローします。
RPI 1085839	複雑にネストされたスクリプト参照が発生すると、Silk Test Workbench がクラッシュします。
RPI 1085884	Silk Test Classic : Open Agent の SYS_GetFileContents() メソッドでは、Unicode または UTF-8 文字がサポートされません。
RPI 1085962	Difference Viewer に実際の値が表示されず、期待値のみが表示されます。
RPI 1086020	Silk Test Classic : 製品に付属しているレジストリ操作メソッドが、Classic Agent で正しく機能しません。
RPI 1086153	Silk Test Classic : Open Agent が、Adobe Air アプリケーションの FlexTitleWindow コントロールを認識しません。
RPI 1086205	スクリプトが複数回参照されると、Silk Test Workbench がクラッシュします。
RPI 1086286	classname がウィンドウを識別できません。
RPI 1086363	Java SWT : 属性値に単一引用符と二重引用符の両方を持つコントロールが、空のロケーターで記録されます。
RPI 1086479	一部の英語以外のシステムで、Silk Test のインストール中に Information Service が削除されます。
RPI 1086563	スクリプトの中で、Silk Test Classic がクラッシュします。
RPI 1086745	Silk Test Workbench : ビジュアル テストに考慮されるブラウザ フック設定が 1 つのみです。
RPI 1087087	エージェント名を (none) に設定すると、Silk Test Classic がクラッシュします。
RPI 1087325	ブラウザ オブジェクトがビューまでスクロールされません。
RPI 1087457	Open Agent を使用してテストを記録または再生しているときに、Java AUT がフリーズします。
RPI 1087461	OnClick 属性が Google Chrome に対して記録されません。
RPI 1087511	プロパティ AllCellTexts および AllCellValues が JTable に追加されません。
RPI 1087650	Google Chrome の使用中に、非表示のフィールドを読み取れません。
RPI 1087697	DLL 呼び出しで、ポインターと適切なサイズ タイプに NULL 値が許可されません。

問題番号	説明
RPI 1087733	末尾のスペースがある場合、Silk Test Workbench での JTree ノードの認識が失敗します。
RPI 1087734	例外ハンドラー付きでコンパイルされている Adobe Flex アプリケーションの開始時に、NULL ポインターの例外が発生します。
RPI 1088056	WPF アプリケーションがスタンドアロン アプリケーションとして開始された場合に、Silk Test が WPF アプリケーションを正しく認識しません。
RPI 1088145	Cisco VPN が Open Agent のコミュニケーションに影響を及ぼします (調整用の改善)。
RPI 1088225	Java アプリケーションの JTextField を記録または再生しているときに、パフォーマンスの問題が発生します。
RPI 1088481	Silk Test Workbench スクリプト内に処理されない例外があります。
RPI 1088549	Borland.SilkTest.WinForms.NativeTechDomain.4_x86 に処理されないアクセス違反があります。
DE3904	SAP eCATT : .NET スクリプトでコンパイル エラーが発生しても、ログが作成されません。
DE3988	Rumba 画面検証が正しく機能しません。
DE4056	
DE4061	
DE3931	テキストが Mozilla Firefox および Microsoft Windows 8 でフォールバックします。
DE4001	項目識別子が正規化されません。ブラウザのバージョンによって、先頭と末尾の空白が異なります。
DE4031	SAP eCATT : 日本語資産用 BLOB のロードが XML 解析エラーで失敗しました。
DE4034	所有者が作成した一部のメニュー項目が、グリフでキャプションとして認識されます。
DE4059	Silk Test Workbench : <b>F8/Step Into</b> がブレークポイントで機能しません。
DE4110	Silk4NET : Open Agent が Team Foundation Server の出力ディレクトリをブロックします。
DE4116	Google Chrome の TypeKeys で一部のキーが再生されないことがあります。
DE4254	Truelog のスクリーンショットが、カラー品質による影響を受けます。
DE4955	記録時に、Internet Explorer 10 がクラッシュします。
TA19985	タブが正常に開かれた場合でも、タブを開く操作が失敗します。
TA20248	すべてのブラウザで、textcontents プロパティの空白が一定になります。
TA22051	Silk Test Classic のクラッシュが Windows Error Reporting Service から報告されます。
TA26707	Internet Explorer でのプロパティの取得が改善されました。